



中主小学校 コミュニティ・スクール



「こんな中主小学校にしたい」と各委員長が意見表明をする「中主っ子集会」が5月14日に開催され、委員長からの呼びかけであいさつを意識する児童が増えた。という報告から始まった第2回中主小学校学校運営協議会。「子どもたちに意識づけすることも大切だけど、大人も進んで声掛けをしよう」という話から、「子どもたちが安心してあいさつをする環境を整えるには見守りのベストや帽子が有効ではないか」という話が展開されました。

中主学区の地域協働学校本部で話し合われている「おいでやす中主フェア」についての報告があり、昨年度は中主小学校の校舎改修工事の完成を祝うことが目的のフェアでしたが、今年からも引き続き、住民の交流、発表の場として続けることで、中主を元気にしていくことが確認されました。

また、例年8月に開催されている幼稚園や小・中学校での環境整備作業については、猛暑が続く8月を避け、9月に幼稚園と小学校を同一日に実施することで、保護者の負担も軽くなるだろうと話がまとまりました。

地域学校協働活動を通じて、児童に「本物に触れる機会」「体験する機会」を増やすと共に、地域としても大切にして、協力していきたいという話で盛り上がりました。



「中主学区大好きプロジェクト」を地域とともに推進中